



学校教育目標 「自ら考え行動し、仲間とともに豊かな社会をつくる
~つながる力・まなぶ力・つくる力~

No.12

庄内西小学校だより

令和6年(2024年)8月30日発行

校長 黒木優一



カラー版は『<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/shonai-n/>』でご覧ください。

2学期がはじまりました

学校は行きたくなるものであってほしい

物静かだった学校に活気が戻ってきたことをとてもうれしく思います。子どもたちが元気に登校してくることで、学校で楽しく過ごすことは当たり前ではありません。なぜなら、子どもたちを『育て』『支え』『見守る』まわりの大人あつてのことだからです。そのことを再確認でき、保護者の方や地域の方、教職員への感謝の気持ちが自然とわいてきた1週間でした。2学期も『子どもたちを真ん中にした教育活動』を推進していきたいと思っておりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

さて、『2学期』は「運動会」など、大きな行事を思い浮かべる人も多いのでは。行事を通して子どもたちが成長する姿はとても素晴らしいものですが、一方で2学期は、「友だち同士のトラブルが増える」「クラスが荒れる」「勉強がしんどくなる子が増える」「学校に行きづらい子が出てくる」といった話をよく耳にする学期でもあります。本校でもここ数年、2学期は欠席日数10日以上(病欠含む)の子どもたちが急増し、児童アンケートの『いじめ』に関する項目や『学校が楽しい』といった項目で肯定的でない回答が増えています。

つきましては、2学期の庄内西小学校では、子どもたちが『笑顔で学校に来る』『学校で楽しく過ごす』『笑顔で学校から帰る』ということを中心にしながら、教職員一同努力してまいります。

先生たちは2学期にこんなところに力をいれてがんばります!!

・『楽しい時間』を作る

(楽しい朝の会、楽しい授業、楽しい休み時間、楽しい給食など)

・『自分のことが好きになる時間』を作る

(成長を感じるふりかえり、活躍の場、達成感を実感できる場、自分で考える活動、周りが認めてくれる場面など)

・『安心できる時間』を作る

(見守ってくれる周りの雰囲気、毅然とした教師の態度、トラブルがあってもきちんと解決してくれる安心感など)

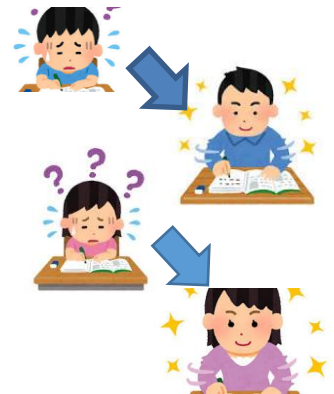


『学力向上』と『学力保障』どちらも大事

2学期も目の前の子どもたちの表情がいきいきとするような授業を展開し、おうちに帰ってわかる・できるようになったことをうれしそうに話してくれる姿を目指します。

・『学力向上』-学力を『より優れたもの』に高めること

- ・わからない →少しわかる、わかる
- ・できない →少しできる、できる
- ・わかるできる →よりわかる、よりできる



・『学力保障』

-学力の不安や弊害がないように責任をもって
学力を身に着けさせること

- ・『わからない』『できない』をなくす

本校ではすべての子どもたちの学力を向上させる『学力向上』と

わからない・できないをなくす『学力保障』のどちらも大事にしていきます!

《漢字検定はじめます》

先日、漢字検定の案内を配布しました。子どもたちが学習に意欲的に取り組むよききっかけとなりますので、是非とも前向きにご検討いただければ幸いです。(受験者が定員割れすると検定を実施できないので、たくさんのお申し込みお待ちしております。)質問があれば、コドモンの連絡機能を使うなどして学校までお知らせください。

10級-1年生修了程度	7級-4年生修了程度
9級-2年生修了程度	6級-5年生修了程度
8級-3年生修了程度	5級-6年生修了程度

《給食試食会について》

9月27日(金)のオープンスクール(人権参観)の日に、給食試食会を開催します。興味のある方は、右図のQRコードよりお申し込みください。(当日現金で245円をご持参ください。小さいお子様づれでも大丈夫です。)

《お世話になった先生とのお別れ》

